



た ま し ょ う

こ

玉小っ子

玉村小学校 学校だより
平成29年度 第6号
平成29年5月8日発行



玉小教育計画 具体策です



★1号の玉小っ子に教育目標や目指す子ども像、学校像、経営方針等をお知らせしました。先生方の確認がほぼ済みましたので、具体策をお知らせします。追って「学校要覧」として家庭数で配布しますのでご確認ください。ホームページにもアップしてあります。そちらでも閲覧できます。

★始めに、玉小の教育活動を推進する上でいつも意識するキーワードとして、次の8つを示しています。

- ①組織力の向上
- ②授業力の向上
- ③道徳の日常化
- ④自己有用感・肯定感
- ⑤成果の実感
- ⑥表現力の強化
- ⑦子どもに返る
- ⑧自己管理能力
- ⑨謙虚で寛容

細かな説明は「学校要覧」で確認してください。

★次に、経営方針(3つの重点)に沿って、取り組む事項です。

※「実感させる」という部分は、教師も児童も保護者も、更には地域の方々にも意識しています。

【重点1 確かな学力を育成するために】

この部分は、町教育行政方針に掲げられている重点の「基礎・基本」「思考・判断・表現」「知識・技能」「英語特例校」「対話的学び」等に関連する事項です。

- ① 楽しく分かる授業づくりで、学びの成果を実感させます
- ② 日常の学習習慣・生活習慣づくりの成果を実感させます
- ③ 言語活動を充実させて、言語能力の高まりを実感させます
- ④ 外国語活動を充実させて、英語を話す楽しさを実感させます
- ⑤ 意図的・計画的な支援の工夫で、児童の成長を実感させます(特別支援教育)
- ⑥ 時数減を配慮した質の高い活動内容を工夫し、学習の満足感を実感させます(生活科・総合的な学習の時間)
- ⑦ 学年行事・学校行事を充実させて、成果を実感させます
- ⑧ 校内研修を充実させて、組織力や教師力を高めます

【重点2 豊かな人間性を育成するために】

この部分は、町重点「行きがい」「やりがい」「居がい」「考え議論する道徳科」「子ども議会」等に関連。

- ① 温かな学年学級づくりで、温かな仲間集団とその一員であることを実感させます
- ② 道徳教育を充実させて、心の育ちを実感させます
- ③ 人権福祉教育を充実させて、互いを敬い合う心地よさを実感させます
- ④ 豊かな体験活動を充実させて、自己決定・集団決定した実践の成果を実感させます(特別活動)
- ⑤ 生活習慣づくりを推進して、振り返りをもとに生活の充実度を実感させます
- ⑥ 読書習慣を向上させて、読書の楽しさを実感させます
- ⑦ キャリア教育を充実させて、今は未来の自分のためにあることを実感させます
- ⑧ 積極的な生徒指導を充実させて、子どもに寄り添った指導の効果を実感させます

【重点3 心身の健康と体力向上のために】

この部分は、町重点「家庭と連携した生活習慣づくり」「様々な人との対話的な学び」等に関連します。

- ① 運動の楽しさや日常的な体力向上の必要性を実感させます
- ② 自己管理能力の高まりの実感とともに、健康向上を学校と家庭に実感させます
- ③ 安全対策の確実性を実感させます(安全教育)
- ④ 潤いのある学校づくりを推進し、豊かな学校環境を実感させます(環境美化活動、エコ活動)

★そして、全ての教育活動の基盤となる「学校力」の向上を目指すために、次の取り組みを推進します。
この部分は、町重点の「明るく」…風通しのよい学校 「厳しく」…子どものために切磋琢磨する学校
「寄り添って」…一人一人を大切に作る学校 に関連する事項です。

【教師力を向上させます】

- 腕を磨き続ける教師 ○学年・学級経営の充実 ○授業力の向上 ○教科担当制の推進
- 強固な組織力 ○通級教室との密な連携と教室経営の充実

【開かれた学校づくりを推進します】

- 学校支援・地域支援の充実 ○柔軟な相談体制 ○地元愛、愛校心 ○タイムリーな情報発信
- 幼保小中、児童館連携

【組織マネジメントを充実します】

- 経営参画 ○ワークショッパ型研修 ○業務改善 ○人事評価の適正運用 ○服務規律の確保
- 意思統一 ○やりがいのある職場づくり

★さらに、子どもと共に歩む学期制…町方針に基づいた学期制を推進していきます。

主体的・対話的な学びの促進 ↔ 学びの連続性をつくる ↔ 子どもと共に歩む学期制

◎4つの学びの段階(ステージ)と長期休業による学びの連続性を生かした教育活動を展開。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	1月	12月	1月	2月	3月
めあてをつくろう			進んで実践しよう			実践を高め、深めよう			成長を実感しよう		

- ・めあてをつくろう…目標や学級のめあて等を決め取り組み始める(最初の振り返りで修正もする)
- ・進んで実践しよう…決めたことに沿って自己や学級等で主体的・積極的に取り組む。
- ・実践を高め、深めよう…単に事をこなすだけでなく、工夫や新たな視点も加えて、取り組みを充実する
- ・成長を実感しよう…1年の成長を振り返り、自己や学級等の高まりや深まりを確かめ次年度へつなぐ

◎ステージごとに成果を実感させる。(ステージごとの振り返り)… 教師も子どもも節目を意識して。

◎長期休業前の課題把握のための振り返りや面談(教育相談)を効果的に生かす。

こうちょうのひとりごと

■ゴールデンウィークは、それぞれのご家庭でリフレッシュできましたか？インフルエンザにかかってしまった子達は大丈夫ですか？家庭訪問では、担任の先生といろいろな話が出来ましたか？いろいろと質問してしまいましたが、どうしても「状況」を確かめたくなるのは、管理職の性分なんじゃないかな。様々な学校の様子を把握しておくことも仕事ですからご容赦ください。

■玉小に着任して1ヶ月ちょっと経ちました。自分自身も環境の変化で少々くたびれていましたが、この連休で少しばかりリフレッシュできたのかなと感じているところです。さて、お気づきになった方もいるかと思いますが、文章中にアンダーラインのある部分は何だろうと…。お察しの通り、読み手に意識して欲しいところなんです。前任校での4年間はしていませんでした。何か玉小に来て変化を付けたいと考えて、「文面に意識できるようなポイントを付けよう」と言うことで、アンダーラインを引くようにしました。読んでみて、気になっていただければ、狙い通りなのです…。

■今回は、発行予定はなかったのですが、連休明けに何も出さないのでは寂しいと思って、学校経営の詳細を載せさせてもらいました。文字ばかりで読みづらかったと思いますが、ご勘弁ください。とにかく、今年の玉小は、どんなことに取り組んでいくのかを早くお知らせしたくてお示した次第です。言わば、学校経営の「めあて」だとお考えくださればと。子ども達には、「腕を磨こう」と始業式、入学式で話しました。学習参観も終わり、それぞれの学級では、今年の頑張ることなど、めあてや目標が決まってきたところです。何でもそうですが、「目指すもの」がないと、単に漠然と毎日を過ごしてしまうわけですよ。何のために学校に來たり勉強したり、お家では、ピアノのお稽古をしたりスイミングに行ったりと、考えてみればそれぞれに「目指すもの」があると思うのです。「上手になろう」「出来るようになる」「いろいろなことを覚えよう」等々。人間それがなくて生きる意味がないとも言えるのではないのでしょうか？是非、ご家庭でも再考して欲しいところです。自分はいったい何のために日々過ごしているのか…自問!